

## 難治疾患研究所設置50周年記念式典を開催いたしました

東京医科歯科大学難治疾患研究所は、「難治疾患」という名称を掲げるとして唯一の国立大学附置研究所として、1978年に開設されてから創立50年を経たことを記念し、10月24日に同大学M&Dタワー2階鈴木章夫記念講堂にて50周年記念式典が開催された。

開式に伴い、仁科博史所長より開会の挨拶とともに難治疾患研究所50年の歴史が紹介された。その後、田中雄二郎学長による挨拶、文部科学省の柳澤好治大学研究基盤整備課長が祝辞を述べられ設置50周年を祝った。

難治疾患研究所OBである京都大学萩原正敏教授の講演を皮切りに、古川哲史理事・副学長による記念講演のほか、難治疾患研究所の3分野の教授による最新の研究内容の講演が行われた。式典には、100名近い来場者があり盛会のうちに式典を終了した。

### 会場の様子



### 開会の挨拶をする仁科博史所長



挨拶をする田中雄二郎学長

